

愛知県における鉄器生産を考える

(4)

朝日西遺跡を中心に

● 鈴木正貴・蔭山誠一

朝日西遺跡から出土した金属関連資料の分析を通じて、中世から近世までの鉄器生産の様相を考察した。この結果、鉄資料組成は8類に分類することができ、生産工程または時期的な差異が表れていることを想定した。また、椀型滓と流動滓の分類において、密度あるいは比重のデータが有効であるという可能性が高くなった。

1. はじめに

愛知県における鉄器生産に関する研究は、資料の限界からあまり進んでいないのが現状であった。しかし、豊田市南山畑遺跡での弥生時代後期末の鍛冶工房跡の調査や武豊町ウスガイト遺跡の成果など資料は増加しつつあり、鉄器生産に関して注目されるようになってきた。こうした中、筆者らはこれまでに「愛知県における古代・中世の鉄器生産」というテーマを設定して遺跡出土の鉄資料について整理・分析を行ってきた。これは、鉄器生産遺構が確認されていなかった集落遺跡の中でも鉄器生産を行っていた可能性があると推定し、出土遺物から鉄器生産の様相を考察する試みである。以下に、これまでの検討結果を振り返って、その問題点を整理してみる。

(1) 稲沢市堀之内花ノ木遺跡、大縄遺跡、儀長正楽寺遺跡の検討

まず、「愛知県における古代・中世の鉄器生産その1」(鈴木・蔭山1997¹)では、堀之内花ノ木遺跡、大縄遺跡、儀長正楽寺遺跡の鉄資料出土状況から分布のまとめ「群」を見出し、群の鉄資料組成から鉄器生産工程の想定を試みた。具体的には、椀型鉄滓と含鉄遺物の比率および

流動滓Bの存在から、精錬鍛冶工程主体の操業が考えられる遺跡と鍛錬鍛冶工程主体の操業が考えられる遺跡に区分できる可能性を考えた。

(2) 一宮市清郷遺跡、江森遺跡の検討

次に、「愛知県における古代・中世の鉄器生産その2」(鈴木・蔭山・天野1998²)では、清郷遺跡、江森遺跡という一括性の高い資料群を検討することによって、鉄器生産工程の特定化を試みた。鍛冶遺構が検出された清郷遺跡では、鉄資料組成が稲沢市内3遺跡の各群の組成の中間的な組成となり、鍛冶工程の限定にまでは至らなかった。江森遺跡では破割りされた多量の椀型鉄滓が出土しており、精錬鍛冶を主体とする工程が繰り返し操業されたものと推定した。

(3) 一宮市門間沼・北道手・田所・大毛沖・大毛池田遺跡の検討

そして、「門間沼遺跡における古代・中世の鉄器生産を考える」(蔭山・鈴木1999³)では、新たに椀型鉄滓の分類を試み、椀型鉄滓各類と流動滓A・Bと含鉄遺物などの組成に注目した。様々な問題を孕みつつも、含鉄遺物・鉄片・鉄製品・鉄塊系遺物と流動滓Aと質感の重い椀型鉄滓B・Cの組み合わせと、流動滓Bと質感の軽い椀型鉄滓A・D～Iの組み合わせに分けることができ、前者は鍛錬鍛冶を主体とする操業、後者は精錬鍛冶を主体とする操業が行われていたこ

1 『年報平成8年度』(財)愛知県埋蔵文化財センター

2 『考古学フォーラム9』考古学フォーラム

3 石黒立人編『門間沼遺跡』愛知県埋蔵文化財センター

とを想定した。

今回は、第4回目の考察として、名古屋環状2号線建設に伴って発掘調査された朝日西遺跡出土資料を分析の対象とした。この資料は、古代や中世ばかりではなく戦国時代と江戸時代の資料をも含んでおり、鉄器生産工程の変遷について大きな流れを把握し得る資料となるはずである。また、これまでの検討では質感を感覚的に判定していたが、今回は密度や比重を測定して鉄滓の分類の精緻化を試みた。

2. 朝日西遺跡の概要

朝日西遺跡は西春日井郡清洲町大字朝日に所在する沖積地遺跡で、現在は清洲城下町遺跡の朝日西地区に該当する。五条川東岸の自然堤防から後背湿地にかけて立地しており、古代末から近世まで継続する集落遺跡である。遺跡は大きく3期に分けることができる。

中世 11世紀中葉～15世紀前半までの中世集落の段階。

城下町期 16世紀後半～17世紀初頭までの清須城下町に属する段階。

朝日村期 17世紀後半以降の朝日村の集落の段階。

このうち、中世の段階は報告書(小澤編1992)によれば、古瀬戸製品を含むか否かで大きく中世期(11世紀中葉～13世紀)と中世期(14世紀～15世紀前半)の2期に分けられ、中世期前半には区画溝を持たないが、中世期後半(12世紀後葉以降)には区画溝で囲まれた屋敷地が現れるという。また、佐藤公保によれば、遺跡の画期は村落出現確立期(12世紀後半～)と展開期(13世紀後半～14世紀前半)と村落再編成期(14世紀後半～15世紀前半)の3期に分けられるという(佐藤1989)。中世集落としての朝日西遺跡の評価は未だ定説をみていないのが現状であるといえるが、ここでは取りあえず報告書に依拠して分析を進めることとする。

一方、城下町期の朝日西遺跡では、清須城下町に属する遺構群が確認され、西側から武家屋敷地、町屋、寺社地が展開していた。時期は16世紀後葉から17世紀初頭に位置付けられる。また、

朝日村期では現在の集落に繋がる集落跡が確認され、17世紀以降連続と継続していたようである。

3. 金属関連資料の観察

遺跡から出土する金属関連資料には、金属の原材料、加工に伴って生成される滓、炉材や鞆の羽口などの遺構の一部、加工に必要な溶媒材や燃料、道具類および製品や未製品がある。

ここでは朝日西遺跡の金属関連資料の肉眼的な観察と簡易な検査を行い、その組成をもとに分析を加えた。これまでに実施した方法を基本的に踏襲しつつも、一部変更と追加をしたので、以下にその方法を略述するが、前稿(鈴木・蔭山1997、鈴木・蔭山・天野1998、蔭山・鈴木1999)も参照されたい。

(1) 金属関連資料の分析の方法

金属関連資料について以下の17項目の調査を実施し、一覧表¹を作成した。

- a 種別.....形状を基本に着磁度と金属反応を参考にして、椀型滓、流動滓、再結合滓、含鉄遺物、鉄塊系遺物、鉄製品などに分類した。分類の内容については次項に示した。
- b 形状.....資料の形状を礫状、偏平、凹凸などに区分した。椀型滓については上面の凹凸の状態を記述した。
- c 完欠.....資料の遺存状況を示した。
- d 重量.....全重量を、軽量の場合は0.1g単位で、重量の場合は1g単位で測定した。
- e 法量.....資料の長径、短径、厚さを0.1cm単位で測定した。
- f 容積.....資料の容積を適宜200ml、500ml、2000mlのメスシリンダーを用いて適量のエタノールに完全に浸し、増加した分の容積を計測した。
- g 密度.....重量を容積で割った数値(単位はg/cc)を示した。
- h 比重.....比重2.498～2.510のクレリチ重液

¹ 結果は一部データを省略した形で表1・2・6～10に掲載。

の中に資料を入れて、その浮沈を表示した。浮く資料は比重が約2.5より小さいもの、沈む資料は比重が約2.5より大きいもの、液中に漂う資料は比重が約2.5となる。

- i 着磁度.....直径30mm・1300 Gauss (0.13 Tesla) のリング状フェライト磁石を用いて、着磁反応を示す距離を測定し、0～5までの6段階に着磁度を区分して表示した。
- j 金属反応.....簡易な金属反応器（松下電工壁うらセンサープロ用E Z 380 B、および京都度器株式会社K D SメタルチェッカーMR 50）2体を用いて金属分の残存状況を測定した。反応の強弱を前者は2段階、後者は3段階に分けて表記した。なお、これらの測定に際しては明瞭な科学的な基準はないものである。
- k 発泡.....内部にあるガス分が抜け出た気泡の痕跡が存在するものに を付した。
- l 小石粒.....炉材とは異なる小石粒を包含するものに を付した。
- m 植物質痕.....植物繊維状の圧痕などが残存するものに を付した。椀型滓上面などに付着するケースがある。
- n 木炭.....炭粒を包含するものに を付した。
- o 炉材.....表面に炉材の一部と思われる粘土や石材が付着するものに を付した。椀型滓下面や流動滓の一部に付着するものがあった。
- p ガラス質.....資料中にスラグ状の部分を包含するものをその重みと表面観察から3段階に分けて表記した。
 - 0ガラス質がないもの。不明瞭なもの。
 - 1重く色調が黒～黒褐色のガラス質を包含し、比較的気泡が小さく少ないもの。
 - 2軽く色調が灰色がかった黒～暗灰

色のガラス質を包含し、比較的気泡が大きく多いもの。

- q 備考.....資料表面の付着物や固着の有無などの特記事項を記載した。

(2) 鉄資料の分類

鉄資料に関して、形状から鉄滓を椀型滓、流動滓、再結合滓、鉄塊系遺物、含鉄遺物に分け、着磁反応や金属反応がある資料を含鉄鉄滓として区分した。以下詳細な分類を説明する。

鉄滓.....製鉄や鍛冶の鉄加工の各段階で原料および半加工品、廃棄物を炉の中で溶融させた際に生じる非鉄成分が多い滓部分。

椀型滓.....鍛冶の段階に炉の底の部分に生まれる鉄滓。炉の底の形を反映した平面が円形で断面が椀型の形状となる。椀型滓は破割りされたものが多く、これらは残存する部分の割合から2分の1分割椀型滓、4分の1分割椀型滓、8分の1分割椀型滓などと区分した。また、今回は表面の形状や大きさから以下のように分類した。なお、この分類は門間沼遺跡の分類には全く対応しない点をあらかじめ断っておく。

椀型滓A.....軽く色調が灰色がかった黒～暗灰色のガラス質を包含し、比較的気泡が大きく多いもの(図1-1)。

椀型滓B.....重く色調が黒～黒褐色のガラス質を包含し、比較的気泡が小さく少ないものの中で上表面の形状が非常に凹凸したもの(図1-2～4)。小形のもの和大形のものがある。

椀型滓C.....重く色調が黒～黒褐色のガラス質を包含し、比較的気泡が小さく少ないものの中で、上表面の形状がやや凹凸したもの(図1-5)。

椀型滓D.....重く色調が黒～黒褐色のガラス質を包含し、比較的気泡が小さく少ないものの中で、上表面の形状が比較的平坦なもの(図1-6)。

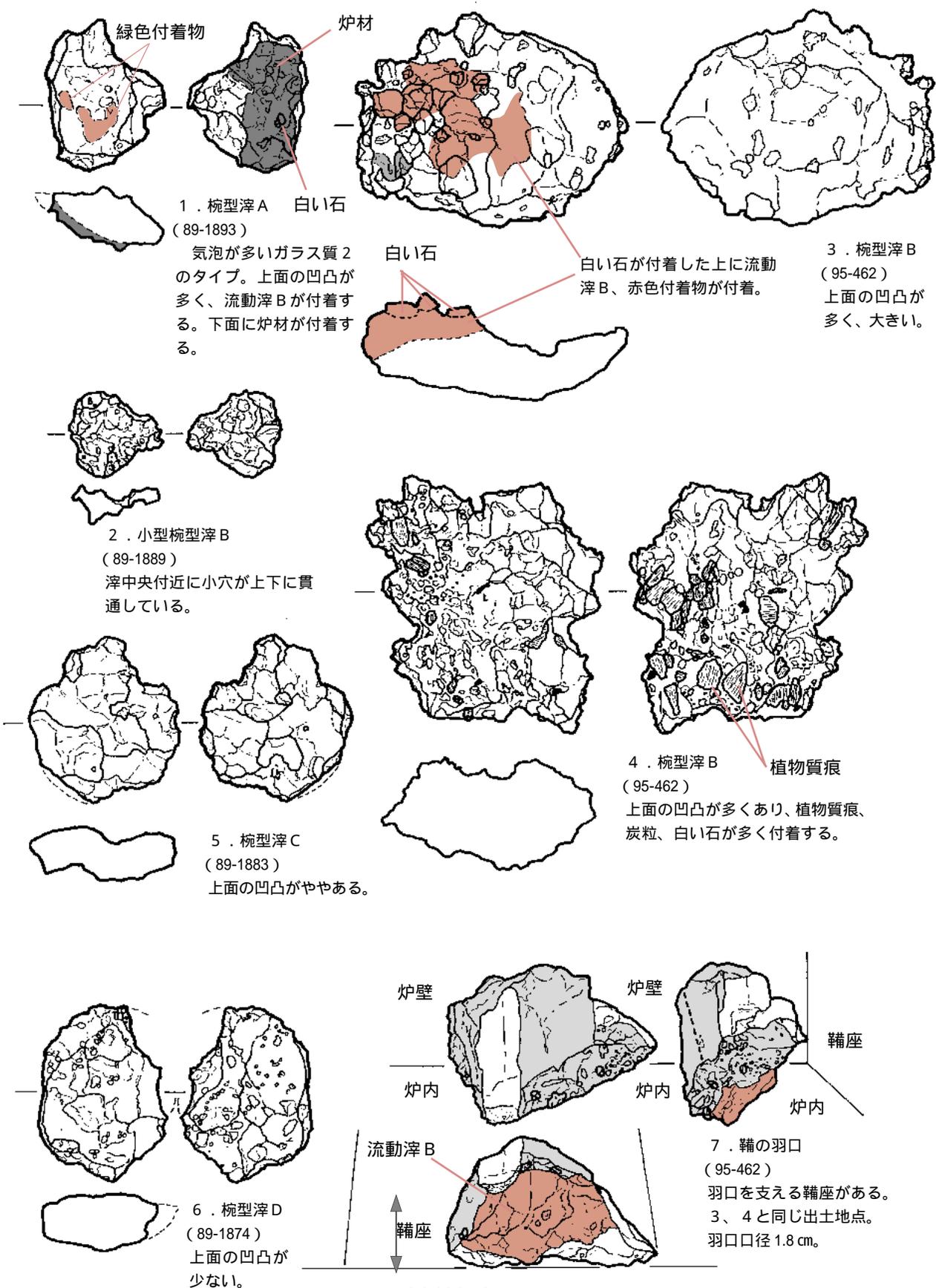


図1 鉄資料実測図(1:2)

流動滓……一般には流動状の鉄滓で、製鉄炉や鍛冶炉の内外で生成された鉄滓をいうが、今回も椀型滓と再結合滓以外の鉄滓を全て含んだものを指しており、椀型滓よりも小型のものが多く、ガラス質の状態から流動滓はAとBに区分できる。

流動滓A……重く色調が黒～黒褐色のガラス質を包含し、比較的気泡が小さく少ないもの。ガラス質の項目で0または1としたものがこれに該当する。

流動滓B……軽く色調が灰色がかった黒～暗灰色のガラス質を包含し、比較的気泡が大きく多いもの。ガラス質の項目で2としたものがこれに該当する。

再結合滓……鉄滓や鉄製品、半製品、小石粒などが熱の他に水分や土圧などで再び付着した鉄滓状のもので、椀型滓や流動滓のように構造的形態をしていない。

鉄塊系遺物……いわゆる鉄塊で、表面観察では鉄分の錆膨れによる表面のひび割れが生じているのが特徴である。着磁度の高いものが多く、金属反応が認められるものもある。

含鉄遺物……鉄製品や半製品の錆膨れした鉄滓状のもので、そのほとんどが刀子や釘、鉄片などが錆膨れしたものと思われる。形状から偏平、棒状、礫状に区分される。着磁度は比較的弱く、金属反応は認められないものが多い。

4. 朝日西遺跡の鉄資料の組成

朝日西遺跡では800点以上の金属関連資料が出土しており、これらの出土分布状況を検討すると14ヶ所の分布のまとまりを見出すことができる(図2・3)。これらを資料群として紹介する(表3・図4)。

(1) 58区西群

調査区の最西端南半部に広がる分布域で、中世前半の小規模な溝などが展開している。遺構に伴う鉄資料がないために時期を特定できないが、遺構の状況から中世 期に属すると推定される。内訳は椀型滓が約31%、流動滓が約13%、含鉄遺物が約44%、鉄製品が約13%を占める。流動滓Aと流動滓Bはほぼ同数存在し、椀型滓は椀型滓B～Dがあり、椀型滓Dが多い。

(2) 58区中央群

遺跡西部の58区中央部に展開する一群で、区画溝SD09の屈曲部に比較的鉄資料が集中している。しかし、中世と城下町期と朝日村期の各時期の遺構から鉄資料が出土しているため、群の時期を特定することはできない。内訳は椀型滓が約33%、流動滓が約10%、含鉄遺物が約29%を占め、他に羽口、炉壁などがある。流動滓は流動滓Aのみが存在するが、椀型滓は椀型滓A～Dが全て存在する。

(3) 58区東群

58区東部に分布する一群で、区画溝SD24の周囲に集中する傾向がある。鉄資料は、一部の例外を除き、大半は城下町期の遺構から出土していることから、城下町期の一群と位置付けてよいだろう。内訳は椀型滓が約23%、含鉄遺物が約23%、鉄製品が約32%を占め、他に羽口、炉壁などがある。椀型滓は椀型滓AとCとDが存在する。

(4) 59F区西群

調査区北西部の59F区西部に広がる一群で、中世 期に属する遺構から鉄資料が出土しているため、この時期に位置付けられよう。内訳は椀型滓が10%、流動滓が20%、含鉄遺物が20%、

図3 朝日西遺跡における鉄資料の分布(2)

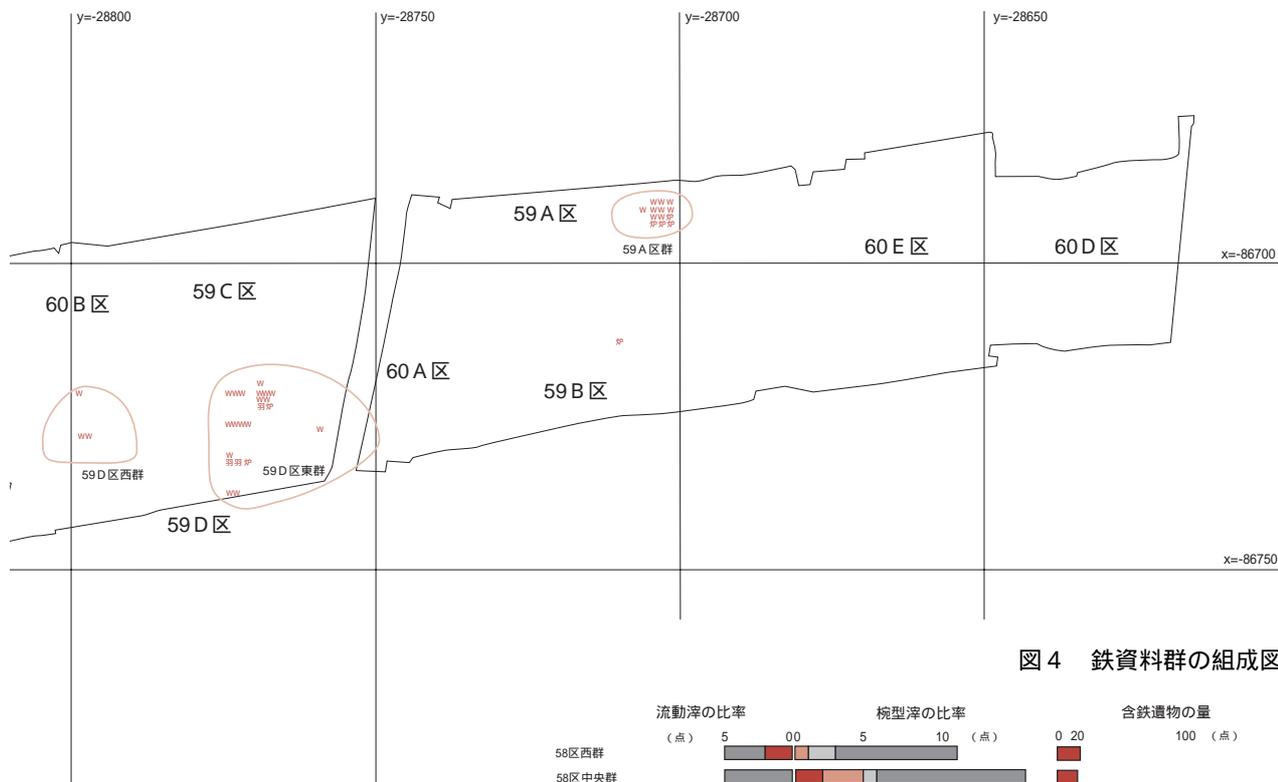


図4 鉄資料群の組成図

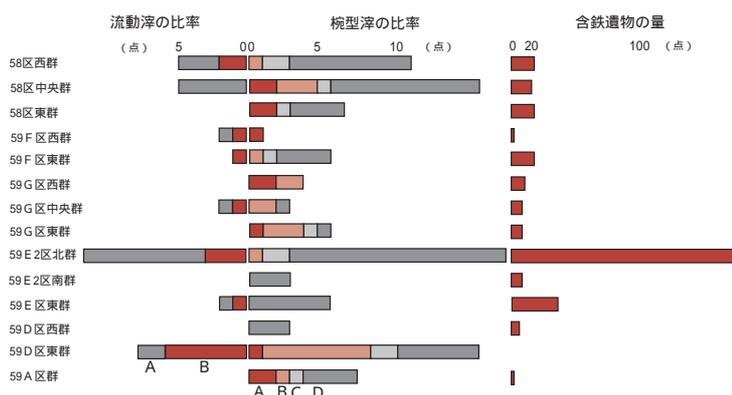


表3 朝日西遺跡出土各資料群の鉄資料組成表

朝日西遺跡 群	類型	椀型滓A	椀型滓B	椀型滓C	椀型滓D	流動滓A	流動滓B	含鉄遺物		鉄塊系遺物	鉄製品	銅製品	羽口	炉壁	とりへ	その他	合計	中世1・2	城下町期	朝日村期
								棒状	偏平											
58区西群	3 a	0	1	2	9	3	2	13	2	0	5	0	0	0	0	0	39	0	0	0
58区中央群	1 B	2	4	1	11	5	0	13	2	0	6	6	1	2	0	0	53	4	9	6
58区東群	4 A a	2	0	1	4	0	0	4	3	0	10	4	1	1	0	0	31	1	15	1
59 F 区西群	3 a	1	0	0	0	1	1	2	0	0	3	0	0	2	0	0	10	9	0	0
59 F 区東群	3 a	0	1	1	4	0	1	15	2	0	10	2	0	2	0	0	38	19	7	11
59 G 区西群	4 A a	2	2	0	0	0	0	7	1	2	10	1	0	1	0	1	27	5	4	2
59 G 区中央群	3 a	0	2	0	1	1	1	6	1	1	5	0	0	1	0	1	21	1	17	0
59 G 区東群	4 A a	1	3	1	1	0	0	8	0	0	5	3	0	0	0	0	22	2	4	16
59 E 2 区北群	1 A	0	1	2	16	9	3	150	8	10	58	5	0	3	0	0	275	12	86	39
59 E 2 区南群	4 A b	0	0	0	3	0	0	4	3	1	3	0	0	0	0	2	17	0	1	1
59 E 区東群	3 b	0	0	0	6	1	1	31	2	1	36	14	0	0	0	1	93	63	2	4
59 D 区西群	4 A b	0	0	0	3	0	0	4	1	1	4	1	0	0	0	0	14	11	0	0
59 D 区東群	2	1	8	2	6	2	6	0	0	0	7	15	3	2	1	1	54	0	53	0
59 A 区群	4 B	2	1	1	4	0	0	1	1	0	0	1	0	5	0	1	17	0	17	0
その他		1	2	1	10	2	1	34	6	0	42	41	0	4	0	6	151			
合計		12	25	12	78	24	16	292	32	18	204	93	5	23	1	13	862	127	215	80

鉄製品が30%、炉壁が10%を占め、流動滓は流動滓Aと流動滓Bが同数存在し、椀型滓は椀型滓Aのみである。

(5) 59 F 区東群

59 F 区東半部に展開する一群である。分布が他の群に比べやや散漫となっており、中世、城下町期、朝日村期の各遺構から出土しているため、群の時期を特定することはできない。内訳は椀型滓が約16%、流動滓が約3%、含鉄遺物が約45%を占め、他に炉壁などがある。流動滓は流動滓Bのみがあり椀型滓は椀型滓B～Dが存在する。

(6) 59 G 区西群

調査区南西部の59 G 区西部と一部58区にまたがって分布する一群である。中世、城下町期、朝日村期の各遺構から鉄資料が出土しているため、群の時期を特定することはできない。内訳は椀型滓が約16%、含鉄遺物が約37%、鉄製品が約37%を占め、他に炉壁などがある。椀型滓は椀型滓AとBが各2点ずつ存在する。

(7) 59 G 区中央群

59 G 区中央部に広がる一群で、城下町期の区画溝SD27から多くの鉄資料が出土しており、城下町期と位置付けられる。内訳は椀型滓が約14%、流動滓が約10%、含鉄遺物が約38%、鉄塊系遺物が約5%を占め、他に炉壁などがある。流動滓は流動滓Aと流動滓Bが同数存在し、椀型滓は椀型滓BとDが存在する。

(8) 59 G 区東群

59 G 区東部に展開する一群で、朝日村期の遺構から鉄資料が多く出土したことから、近世に属するものと思われる。内訳は椀型滓が約27%、含鉄遺物が約36%、鉄製品が約23%を占め、他に銅製品がある。椀型滓は椀型滓A～Dが全て存在するが、椀型滓Bがその半数を占める。

(9) 59 E 2 区北群

遺跡中央部の59 E 2 区北部に分布する一群で、中世と城下町期と朝日村期の各遺構から鉄資料が出土しているため、時期を特定することはできない。内訳は椀型滓が約7%、流動滓が約4%、含鉄遺物が約61%、鉄製品が約21%、鉄塊系遺物が約4%を占め、他に炉壁などがある。流動滓

Aは流動滓の75%、椀型滓Dは椀型滓の約84%を占めている。

(10) 59 E 2 区南群

59 E 2 区南部に広がる一群である。城下町期と朝日村期の遺構から鉄資料が1点ずつ出土していることから、時期は城下町期以降であろう。鉄資料の内訳は椀型滓が20%、含鉄遺物が約53%、鉄塊系遺物が約7%、鉄製品が20%となる。椀型滓は椀型滓Dのみが存在する。

(11) 59 E 区東群

調査区中央部の59 E 区南東部に展開する一群である。鉄資料は城下町期と朝日村期の遺構から少量出土したが、大半は中世期の遺構から出土しているため、時期は中世期と考えられる。内訳は椀型滓が約6%、流動滓が約2%、含鉄遺物が約37%、鉄製品が約39%を占め、他に銅製品などがある。流動滓は流動滓AとBが同数あり、椀型滓は椀型滓Dのみである。

(12) 59 D 区西群

調査区中央部の59 D 区西部に分布する一群で、中世期の遺構SD108などから鉄資料が出土している。内訳は椀型滓が約21%、含鉄遺物が約43%、鉄製品が約29%、銅製品が約7%を占める。椀型滓は椀型滓Dのみが存在する。

(13) 59 D 区東群

59 D 区東部に展開する一群で、城下町期の遺構(SD177とSD189)から鉄資料が出土した。これらの遺構は寺社地を区画する堀と考えられ、59 D 区東群は区画の北西隅に位置する。金属関連遺物の内訳は椀型滓が約32%、流動滓が約15%を占め、他に鉄および銅製品、羽口、炉壁などがある。含鉄遺物が全く存在しない点が特徴的である。流動滓Bが流動滓の75%を占め、椀型滓BとDが椀型滓の大半を占めている。

(14) 59 A 区群

遺跡東部の59 A 区中央部に所在する堀SD200の屈曲部に集中して出土した一群であり、溝の時期は城下町期後期に属する。59 D 区東群と同様、寺社地の北西隅に所在する。内訳は椀型滓が約47%、含鉄遺物が約12%、炉壁が約29%を占める。椀型滓は椀型滓A～Dが全て存在する。

5. 考察

(1) 椀型滓の質感(密度)について

ここでは、先に提示した表面観察による椀型滓分類と密度との関係について検討する。

まず、朝日西遺跡出土全椀型滓の密度の分布を検討する(図5)と、明瞭な形とはならないが2.5~2.7g/ccと3.2g/ccにピークを認めることができる。そこで3.0g/cc未満と3.0g/cc以上で区分すると、表面観察による椀型滓の分類との間に相関関係があることが分かる(表4)。つまり、椀型滓Aと椀型滓Bは、密度が3.0g/cc以上のものよりも3.0g/cc以下のものの方が多く、椀型滓Cと椀型滓Dは、密度が3.0g/cc以下のものよりも密度が3.0g/cc以上のものが多いのである。

これを換言すれば、色調が灰色がかった黒~暗灰色のガラス質を包含するもの、あるいは上表面の形状が非常に凹凸したものは密度が軽く、色調が黒~黒褐色のガラス質を包含し比較的気泡が小さく少ないもので上表面の形状が平坦なものは密度が重いと言える。このことから、密度の軽重は、含まれている気泡の大きさや量の違いなどが影響を及ぼしていると考えられる。また、椀型滓に含まれる鉄分の量が関与している可能性も考えられよう。いずれにしても、肉眼観察による分類が7割程度の確率で蓋然性があるものと評価できよう。

さて、以前に質感による椀型滓の分類を試みた門間沼遺跡、田所遺跡、大毛池田遺跡、大毛沖遺跡の資料も密度を測定した(図6)。この結果、門間沼遺跡の全椀型滓の密度の分布状況は、

	3.0g/cc未満	3.0g/cc以上	合計
椀型滓A	9(75%)	3(25%)	12
椀型滓B	17(約74%)	6(約26%)	23
椀型滓C	4(約33%)	8(約67%)	12
椀型滓D	28(35%)	52(65%)	80
合計	58	69	127

表4 朝日西遺跡出土の椀型滓の分類と密度の相関表

2.5g/ccを挟んで2つのピークが認められた。特に質感が重いとした門間沼椀型滓BとCの半数以上は、密度が3.0g/cc以上となっている。一方、田所遺跡、大毛池田遺跡、大毛沖遺跡の資料では、密度の分布が2.5g/ccをピークとする正規分布となっており、門間沼遺跡とは様相が異なっていた。実際に、田所遺跡、大毛池田遺跡、大毛沖遺跡の各資料を、門間沼遺跡で用いた質感の区分に適用させることは困難であった。

以上の結果、椀型滓の分類を客観的に行うには密度は有効な指標となり、遺跡や鉄資料の群によって密度分布の傾向が異なることが判明した。門間沼遺跡の鉄器生産工程の推測をさらに進めて考えるならば、密度が3.0g/cc以上の椀型滓は鍛錬鍛冶工程に伴うという可能性も指摘することができる。

図5 朝日西遺跡出土椀型滓の密度分布図

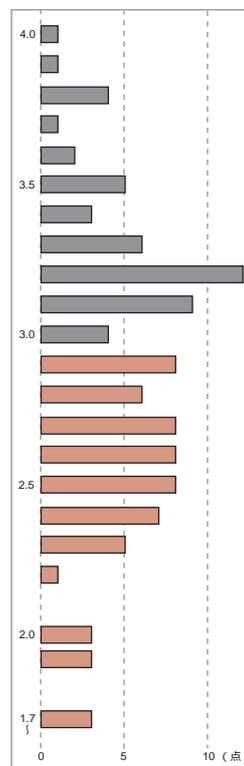
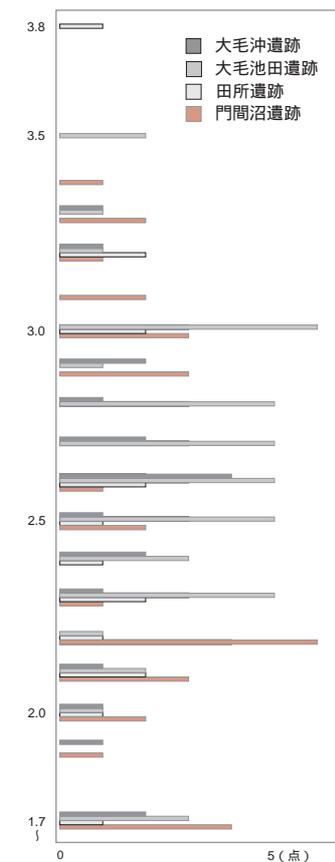


図6 門間沼遺跡ほか出土椀型滓の密度分布図



(2) 椀型滓の厚さについて

椀型滓の厚さについても若干の検討を加える。まず、朝日西遺跡出土の全椀型滓を厚さの分布を検討する(図7)と、細かい分布のピークが6ヶ所で認められる。この分布と椀型滓の分類との関係を見ると、次のような傾向が認められる(表5)。

椀型滓Aは厚さ18mm以下のものが約83%を占めており、他類と比べて薄いものが多い。

椀型滓Bは数量的には薄いものが半数を占めているが、他類に比べると厚さ25mm以上のものが多く認められる傾向がある。

椀型滓Cと椀型滓Dはともに20mm前後をピークに分布する。

以上の結果が鉄器生産工程にどのように関わってくるのかは明らかではないが、一定の傾向を窺うことができることが判明した。

(3) 流動滓の質感(比重)について

次に、表面観察による流動滓の分類と比重との相関関係について検討する。なお、比重は約2.5を基準にその浮沈を調査したに過ぎないことをあらかじめ断っておく。

朝日西遺跡出土の流動滓Aと流動滓Bの比重を検討すると、流動滓Aの75%は比重が2.5よりも大きいものであるのに対して、流動滓Bの88%は比重が2.5よりも小さいものである(表6)。言い換えれば、一部の例外を除き、黒~黒褐色のガラス質を包含して比較的気泡が小さく少ないものは比重が大きく、灰色がかった黒~暗灰色のガラス質を包含して比較的気泡が大きく多いものは比重が小さいことになる。

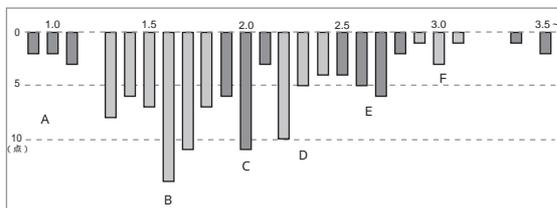


図7 朝日西遺跡出土椀型滓の厚さ分布図

厚さ(cm)	0.9~1.1	1.3~1.8	1.9~2.1	2.2~2.4	2.5~2.8	2.9~	合計
椀型滓A	3	3	4	0	1	1	12
椀型滓B	1	8	3	2	6	3	23
椀型滓C	0	2	5	2	1	2	12
椀型滓D	3	41	8	15	8	5	80
合計	7	54	20	19	16	11	127

表5 朝日西遺跡出土椀型滓の分類と厚さの相関表

今回は、朝日西遺跡のみを分析したに過ぎず、他の遺跡と比較できないが、表面観察による流動滓の分類と比重とは相関関係があり、比重測定は有効な分析手法になると思われる。

(4) 鉄資料組成の分類

朝日西遺跡を中心に、各群の鉄資料組成を類型化してまとめると、以下のように区分できる。まず、流動滓に着目すると流動滓Aと流動滓Bの量比から大きく4類に区分でき、さらに含鉄遺物などの割合から細分が可能である。

1類.....流動滓Aのみ、または流動滓Aの方が流動滓Bよりも凌駕するもの。

1A類.....金属関連資料における含鉄遺物、鉄製品、鉄塊系遺物、鉄片の合計(以下「含鉄遺物など」と略称する)の割合が5割を超えるもの。59E2区北群が該当する。この群の椀型滓は、密度が大きい椀型滓Dが84%を占め、この椀型滓Dは厚さ20mm以下のものが半数以上となる。これまでの成果を勘案してみると、この群では鍛錬鍛冶工程を中心とした操業を推測することができる。

1B類.....金属関連資料における含鉄遺物などの割合が5割以下となるもの。58区中央群が該当する。流動滓Aが多い資料群は、従来含鉄遺物も多いという傾向があったが、この類は異なっている。椀型滓の組成も密度の小さい椀型滓Aや椀型滓Bが一定量認められ、この点も従来の予測と異なっている。1A類とは異なる時代または鉄器生産工程を想定しなければならないであろう。

2類.....流動滓Bのみ、または流動滓Bの方が流動滓Aよりも凌駕するもの。金属関連資料における含鉄遺物などの割合は非常に少ない。59D区東群が該当する。この椀型滓は密度の小さい椀型滓Bが他群に比べ著しく多く、比重が小さい流動滓Bが多いことと連動しているように思われる。このような群のあり方は、従来の理解では鍛錬ではない精錬鍛冶に伴うものと推測してきたが、16世紀末から17世紀初頭の新しい様相を示している可能性もある。

3類.....流動滓Aと流動滓Bがほぼ同数とな

表6 朝日西遺跡出土流動滓一覽表

番号	群	種別	比重	重量	長径	短径	厚さ	着磁	メタル1	メタル2	残欠	発泡	小石	植物	木炭	炉材	ガラス	備考	
89-1931	58区西群	流動滓A	沈む	31.1	4.5	3.1	1.3	0	1	1	欠		x		x	x	1	銅片かみこみか?	
89-1902	58区西群	流動滓A	沈む	9.8	2.7	1.9	1.5	1	0	0	欠		x	x	x	x	1		
89-1922	58区西群	流動滓A	浮く	22.6	4.1	3	2	1	0	0	欠		x	x	x	x	1	赤色付着物有り	
89-1939	58区西群	流動滓B	浮く	6.5	3	1.9	1.2	1	0	0	欠		x	x	x	x	2		
89-1937	58区西群	流動滓B	浮く	7.6	2.7	2.1	1.2	0	0	0	欠		x	x	x	x	2		
89-1754	58区中央群	流動滓A	沈む	2.7	2.5	1.3	0.7	1	0	0	欠		x	x	x	x	1		
89-1765	58区中央群	流動滓A	沈む	3.7	2.9	1.7	0.8	1	0	0	欠		x	x	x	x	1		
89-1863	58区中央群	流動滓A	沈む	18.7	3.9	3.5	1.3	1	0	0	完		x	x	x	x	1		
89-1857	58区中央群	流動滓A	沈む	10	2.5	1.9	1.1	1	0	0	欠		x	x	x	x	1		
89-1897	58区中央群	流動滓A	沈む	7.5	2	1.5	1.2	2	0	0	欠	x	x	x	x	x	1		
89-1551	59 F 区西群	流動滓A	沈む	15.8	3.9	2.1	1.5	1	0	0	欠		x	x	x	x	1		
89-1548	59 F 区西群	流動滓B	浮く	2.6	1.9	1.4	1.2	2	0	0	欠		x	x	x	x	2		
89-1550	59 F 区東群	流動滓B	浮く	9.2	3.4	2.7	1.1	2	0	0	完		x	x	x	x	2		
71-6	59 G 区中央群	流動滓A	沈む	3.2	1.6	1.5	1.2	1	0	0	欠		x	x	x	x	1		
71-5	59 G 区中央群	流動滓B	浮く	0.4	1.3	0.9	0.7	0	0	0	欠		x	x	x	x	2	変	
63-321	59 E 2 区北群	流動滓A	浮く	5.5	2.1	1.5	1.4	2	0	0	欠		x	x	x	x	1		
63-219	59 E 2 区北群	流動滓A	沈む	24.7	5.2	4	1.6	1	0	0	欠		x	x	x	x	1		
140	59 E 2 区北群	流動滓A	浮く	5.1	2.3	1.6	1.3	3	0	0	欠	x	x	x	x	x	1		
63-213	59 E 2 区北群	流動滓A	沈む	14.1	3.1	2.3	1.6	3	0	0	完	x	x	x	x	x	1		
89-1542	59 E 2 区北群	流動滓A	浮く	16.2	4.2	3.2	2	1	0	0	欠				x	x	1		
63-211	59 E 2 区北群	流動滓A	沈む	3.1	2.1	1.2	0.9	1	0	0	欠		x	x	x	x	1		
89-1544	59 E 2 区北群	流動滓A	沈む	4.6	2.7	1.9	1.4	2	1	0	完		x	x	x	x	1		
89-1546	59 E 2 区北群	流動滓A	沈む	7.9	2.5	1.7	1.6	1	0	0	欠		x	x	x			小片(0.5g)多数あり	
123-3	59 E 2 区北群	流動滓A	2.5	14.8	4	2.1	1.6	1	0	0	欠		x	x	x	x	1		
89-1536	59 E 2 区北群	流動滓B	浮く	6.1	2.7	2	1.6	1	0	0	欠		x	x	x	x	2		
145	59 E 2 区北群	流動滓B	浮く	2.1	2.2	1.3	0.9	0	0	0	欠		x	x	x	x	2		
128	59 E 2 区北群	流動滓B	浮く	1.8	2.2	1	0.8	1	0	0	完		x	x	x	x	2		
165	59 E 区東群	流動滓A	浮く	19.5	4	2.5	2	3	0	0	欠		x	x	x	x	1	鉄片噛み込み	
95-904	59 E 区東群	流動滓B	浮く	2.3	2.8	1.7	1.2	1	0	0	欠		x	x	x	x	2		
89-1528	59 D 区東群	含鉄流動滓A	沈む	80	5.1	4.1	4	2	1	1	欠		x	x	x			1	
95-472	59 D 区東群	流動滓A	沈む	9.8	2.4	2	1.5	2	0	0	完		x	x	x	x	1		
89-1530	59 D 区東群	流動滓B	浮く	20.4	4.7	2.7	2.1	1	1	1	欠		x	x	x			2	
95-478	59 D 区東群	流動滓B	浮く	23.4	3.5	3.2	2.2	2	0	0	欠		x	x	x	x	2		
95-478	59 D 区東群	流動滓B	浮く	11.1	3.7	2.8	1.7	1	0	0	欠				x	x	2		
95-472	59 D 区東群	流動滓B	沈む	3.1	1.5	1.4	1.1	3	0	0	欠		x	x	x	x	2		破片になる
95-468	59 D 区東群	流動滓B	浮く	3.2	2.5	1.9	1.5	1	0	0	欠		x	x	x	x	2		
89-1991	59 D 区東群	流動滓B	沈む	15.7	4	3	2.1	1	0	0	欠		x	x	x	x	2		赤色付着物
89-1855	「58」	流動滓A	沈む	18.8	4.7	2.5	1.4	1	0	0	欠		x	x	x	x	1		
89-1875	「58」	流動滓B	浮く	7.4	2.9	2	1.2	1	0	0	欠			x	x	x	2		
63-209	「59E2」	流動滓A	沈む	6.1	2.3	2	1.1	2	0	0	欠	x	x	x	x	x	1		

るもの。いずれも金属関連資料における含鉄遺物などの割合は5～8割となり、58区西群、59 F 区西群、59 F 区東群、59 G 区中央群、59 E 区東群が該当する。この中で、椀型滓AとBを含む群(3 a 類)は58区西群、59 F 区西群、59 F 区東群、59 G 区中央群であり、59 F 区西群は中世期、59 G 区中央群は城下町期に属する。一方、椀型滓が椀型滓Dのみで構成される群(3 b 類)は59 E 区東群があり、中世期に属する。3 b 類の59 E 区東群と、3 a 類でも椀型滓Dが圧倒的に多い58区西群は、1 A 類と組成が類似しており鍛錬鍛冶工程を中心とした操業を推測することができる。また、58区西群以外の3 a 類については、3 b 類とは異なる新しい時期の資料群である可能性が考えられる。

4 類.....流動滓が全くないもの。

4 A 類.....金属関連資料における含鉄遺物などの割合が5～8割となるもの。58区西群、59

G 区西群、59 G 区東群、59 E 2 区南群、59 D 区西群が該当する。この中で、密度の小さい椀型滓AとBを含む群(4 A a 類)は58区西群、59 G 区西群、59 G 区東群があり、いずれも朝日村期の遺構から鉄資料が出土している。一方、椀型滓が椀型滓Dのみで構成される群(4 A b 類)は59 E 2 区南群と59 D 区西群があり、中世期に属する。4 A b 類は1 A 類のような中世期の鍛錬鍛冶工程を主体とする操業を推測でき、4 A a 類は新しい時期の鍛錬鍛冶工程を主体とする操業、あるいは異なる工程の操業を推測しなければならないだろう。

4 B 類.....金属関連資料における含鉄遺物などの割合が5割以下のもの。59 A 区群が該当する。この群は椀型滓A～Dの全部を含む組成であり、含鉄遺物などが非常に少ない点に特徴がある。このことから、鍛錬鍛冶工程とは全く異なる工程を想定した方がよいと思われる。

6. まとめ

門間沼遺跡での成果を受けて、今回は椀型滓の分類と、椀型滓と流動滓の質感(比重や密度)の分析を試みた。この結果、椀型滓と流動滓の表面観察による分類と比重や密度の測定値との間にある程度の対応関係が認められることが判明した。そして、椀型滓と流動滓の質感による各々の分類における組成が対応している状況も確認できた。この結果は含鉄遺物など(鉄塊系遺物や鉄製品も含む)の量比にも対応しそうである。また、質感の軽い椀型滓は新しい時期の資料群に多く存在することも無視し難い現象である。

こうしたことから、解決しなければならない問題を多く含むものの、鉄資料組成 1 A 類、3 b 類、4 A b 類は鍛練鍛冶工程を中心とした中世前半の操業を、含鉄遺物などが多くかつ質感の軽い椀型滓を含む 3 a 類、4 A a 類は中世後半以降の鍛練鍛冶工程を中心とした操業の可能性

を、含鉄遺物が少なく質感の軽い椀型滓を含む 1 B 類、2 類、4 B 類は城下町期以降の鍛練鍛冶とは異なる工程の操業の可能性を考えることができるのではないだろうか。今後さらに資料を増加していく際にこの傾向が追認されていくのであれば、鉄資料組成の分類には大きな意味があることが確かとなっていくであろう。

本稿は、鈴木と蔭山が鉄資料の分類と整理を行い、協議した結果を鈴木がまとめた。滓の分類や鉄資料組成の鉄器生産工程の場面の特定に際して決め手に欠け、いつもながら多くの課題を残している。

本稿を成すに際して、密度と比重に関しては堀木真美子氏と鬼頭剛氏、朝日西遺跡の評価については遠藤才文氏にご教示を得た。また、1999年12月には門間沼遺跡を中心とした分析結果を部内検討会で発表し、有益なご教示を多くの同僚から得ている。記して感謝の意としたい。

- | | |
|----------------|---|
| 小澤一弘編 | 1992 『朝日西遺跡』愛知県埋蔵文化財センター調査報告書 28 集 |
| 佐藤公保 | 1989 「清須周辺の中世村落」『清須 織豊期の城と都市 研究報告編』 |
| 鈴木正貴・蔭山誠一 | 1997 「愛知県における古代・中世の鉄器生産その 1」
『年報平成 8 年度』(財)愛知県埋蔵文化財センター |
| 鈴木正貴・蔭山誠一・天野博之 | 1998 「愛知県における古代・中世の鉄器生産その 2」『考古学フォーラム 9』 |
| 蔭山誠一・鈴木正貴 | 1999 「門間沼遺跡における古代・中世の鉄器生産を考える」
『門間沼遺跡』愛知県埋蔵文化財センター調査報告書 80 集 |

群	保存番号	調査区	新遺構名	時期	種別	形状	備考	群	保存番号	調査区	新遺構名	時期	種別	形状	備考
58区西群	89-1890	58			1/2柄型洋B	小型		58区東群	89-1763	58	SD26	城下町Ⅱ期	鉄製品(釘)		
58区西群	89-1891	58			1/2柄型洋D	上面平		58区東群	89-1927	58	SK76	朝日村期	鉄製品(釘)		
58区西群	89-1940	58			1/2柄型洋D	上面平		58区東群	89-1900	58	寛		鉄製品(釘)		
58区西群	89-1917	58			1/2柄型洋D	上面平		58区東群	89-1916	58	ld層		鉄製品(釘)		
58区西群	89-1929	58			1/4柄型洋C	上面凸		58区東群	89-1873	58	寛掘り		鉄製品(刀子)		
58区西群	89-1960	58			1/4柄型洋C	上面凸		58区東群	89-1903	58	寛		鉄製品(著?)	棒状	
58区西群	89-1910	58			1/8柄型洋D	上面平		58区東群	89-1766	58	SK78		鉄製品(不明)	棒状	
58区西群	89-1965	58	ld層		1/8柄型洋D	上面平		58区東群	89-1864	58	寛		鉄製品(不明)	扁平	
58区西群	89-1955	58			1/8柄型洋D	上面平		58区東群	89-1901	58	寛		鉄製品(著?)		
58区西群	89-1943	58			含鉄遺物	棒状	M-24	58区東群	89-1761	58	SD27	城下町Ⅱ期	銅製品(不明)		
58区西群	89-1909	58			含鉄遺物	棒状		58区東群	89-1741	58	SK72	城下町Ⅱ期	銅製品(?)	M-18.20	
58区西群	89-1904	58			含鉄遺物	棒状		58区東群	89-1875	58	ld層		銅銭(水菜通宝)		
58区西群	89-1963	58	ld層		含鉄遺物	棒状		58区東群	89-1875	58	ld層		銅銭(水菜通宝)		
58区西群	89-1964	58	ld層		含鉄遺物	棒状		58区東群	89-1877	58	寛		如壁	礫状	
58区西群	89-1942	58			含鉄遺物	棒状		59 F区西群	89-1551	59F	SK111	中世Ⅱ期	1/8柄型洋A	上面凸凸	
58区西群	89-1920	58			含鉄遺物	棒状		59 F区西群	67-3	59F	SK111	中世Ⅱ期	含鉄遺物	棒状	
58区西群	89-1946	58			含鉄遺物	棒状		59 F区西群	67-2	59F	SK111	中世Ⅱ期	含鉄遺物	棒状	
58区西群	89-1932	58			含鉄遺物	棒状		59 F区西群	67-1	59F	SK111	中世Ⅱ期	鉄製品(釘)		
58区西群	89-1947	58	ld層		含鉄遺物	棒状		59 F区西群	27	59F	P301		鉄製品(不明)	棒状	
58区西群	89-1951	58			含鉄遺物	棒状		59 F区西群	40	59F	SD45	中世Ⅱ期	鉄製品(不明)	棒状	
58区西群	89-1952	58			含鉄遺物	棒状		59 F区西群	89-1551	59F	SK111	中世Ⅱ期	流動洋A	扁平	
58区西群	89-1948	58			含鉄遺物	扁平		59 F区西群	89-1548	59F	SK110	中世Ⅱ期	流動洋B	棒状	
58区西群	89-1930	58			含鉄遺物	扁平	刀子か?	59 F区西群	89-1551	59F	SK111	中世Ⅱ期	炉壁	棒状	
58区西群	89-1945	58			含鉄遺物	扁平		59 F区西群	89-1551	59F	SK111	中世Ⅱ期	炉壁	棒状	
58区西群	89-1923	58	ld層		含鉄遺物	棒状		59 F区東群	89-1554	59F	SK127	城下町Ⅱ期	1/2柄型洋D	上面平	
58区西群	89-1923	58	ld層		含鉄遺物	棒状		59 F区東群	77-1	59F	SK124	城下町Ⅱ期	1/4柄型洋C	上面凸	
58区西群	89-1923	58	ld層		鉄製品(釘)			59 F区東群	89-1553	59F	SD55	中世Ⅰ期	1/8柄型洋D	上面平	
58区西群	89-1962	58			鉄製品(釘)			59 F区東群	63	59F	SK139	朝日村期	含鉄遺物	棒状	
58区西群	89-1933	58			鉄製品(釘)			59 F区東群	53-2	59F	SK121	城下町Ⅱ期	含鉄遺物	棒状	
58区西群	89-1908	58			鉄製品(刀子)			59 F区東群	53-1	59F	SK121	城下町Ⅱ期	含鉄遺物	棒状	
58区西群	89-1907	58			鉄製品(不明)			59 F区東群	89-1777	59F	SK143	朝日村期	含鉄遺物	棒状	
58区西群	89-1938	58			流動洋A	扁平		59 F区東群	64	59F	SE16	朝日村期	含鉄遺物	棒状	
58区西群	89-1931	58			流動洋A	棒状		59 F区東群	34	59F	P412		含鉄遺物	棒状	
58区西群	89-1922	58	ld層		流動洋A	棒状		59 F区東群	24	59F	SD49	朝日村期	含鉄遺物	棒状	
58区西群	89-1939	58			流動洋B	棒状		59 F区東群	29	59F	SD49	朝日村期	含鉄遺物	棒状	
58区西群	89-1937	58			流動洋B	棒状		59 F区東群	2	59F	SD55	中世Ⅰ期	含鉄遺物	棒状	
58区西群	89-1941	58			柄型洋D	上面平		59 F区東群	38	59F	SD55	中世Ⅰ期	含鉄遺物	棒状	
58区西群	89-1944	58			柄型洋D	上面平		59 F区東群	41	59F	SD55	中世Ⅰ期	含鉄遺物	棒状	
58区西群	89-1936	58			柄型洋D	上面平		59 F区東群	44	59F	SD55	中世Ⅰ期	含鉄遺物	棒状	
58区中央群	89-1887	58			1/2重複柄型洋D	上面平		59 F区東群	59-2	59F	SD49	朝日村期	含鉄遺物	扁平	
58区中央群	89-1893	58			1/2柄型洋A	上面凸凸		59 F区東群	89-1552	59F	SK157	中世	重複柄型洋D	上面平	
58区中央群	89-1884	58			1/2柄型洋B	上面凸凸		59 F区東群	89-1779	59F	SK143	朝日村期	鉄製品(カギ?)	M-23	
58区中央群	89-1753	58	SD09	中世Ⅰ期	1/2柄型洋D	上面平		59 F区東群	21	59F	SD55	中世Ⅰ期	鉄製品(鎌)		
58区中央群	89-1924	58	SD07	朝日村期	1/2柄型洋D	上面平		59 F区東群	77-3	59F	SK124	城下町Ⅱ期	鉄製品(釘)		
58区中央群	89-1757	58	SK54	朝日村期	1/2柄型洋D	上面平		59 F区東群	42	59F	SK145	城下町Ⅱ期	鉄製品(釘)		
58区中央群	89-1725	58			1/2柄型洋D	上面平		59 F区東群	89-1782	59F	SD55	中世Ⅰ期	鉄製品(釘)		
58区中央群	89-1874	58			1/2柄型洋D	上面平		59 F区東群	2	59F	SD55	中世Ⅰ期	鉄製品(釘)		
58区中央群	89-1896	58			1/2柄型洋D	上面平		59 F区東群	19	59F	SD56	中世Ⅰ期	鉄製品(刀子)		
58区中央群	89-1867	58			1/4柄型洋A	上面凸凸		59 F区東群	89-1780	59F	SK143	朝日村期	鉄製品(不明)	現代か?	
58区中央群	89-1747	58	SK46	朝日村期	1/4柄型洋B	上面凸凸		59 F区東群	89-1776	59F	SK143	朝日村期	銅銭?		
58区中央群	89-1869	58			1/4柄型洋B	上面凸凸		59 F区東群	89-1550	59F	SD49	朝日村期	流動洋B	扁平	
58区中央群	89-1745	58	SD09	中世Ⅰ期	1/4柄型洋D	上面平		59 F区東群	59-1	59F	SD49	朝日村期	炉壁	扁平	
58区中央群	89-1892	58			1/8柄型洋D	上面平		59 F区東群	89-1549	59F	SK146	城下町Ⅱ期	炉壁	棒状	
58区中央群	89-1872	58			1/8柄型洋D	上面平		59 F区東群	63-312	60C	SD75	中世Ⅱ期	1/4柄型洋B	上面凸凸	
58区中央群	89-1746	58	SK27	朝日村期	羽口			59 F区東群	89-1992	60C	SD75	中世Ⅱ期	1/4柄型洋D	上面平	
58区中央群	89-1758	58	SD07	朝日村期	含鉄遺物	棒状		59 F区東群	63-308	60C	SD75	中世Ⅱ期	含鉄遺物	棒状	
58区中央群	89-1772	58	SD07	朝日村期	含鉄遺物	棒状		59 F区東群	63-324	60C	SD75	中世Ⅱ期	含鉄遺物	棒状	
58区中央群	89-1764	58	SK26	城下町Ⅱ期	含鉄遺物	棒状		59 F区東群	63-313	60C	SD75	中世Ⅱ期	含鉄遺物	棒状	
58区中央群	89-1771	58	SK26	城下町Ⅱ期	含鉄遺物	棒状		59 F区東群	63-322	60C	SD55	中世Ⅰ期	含鉄遺物	扁平	
58区中央群	89-1770	58	SK26	城下町Ⅱ期	含鉄遺物	棒状		59 F区東群	63-323	60C	SD75	中世Ⅱ期	鉄製品(釘)		
58区中央群	89-1769	58	SK26	城下町Ⅱ期	含鉄遺物	棒状		59 F区東群	63-320	60C	SD75	中世Ⅱ期	鉄製品(刀子柄)		
58区中央群	89-1759	58	SK26	城下町Ⅱ期	含鉄遺物	棒状		59 F区東群	89-2122	60C	SD55	中世Ⅰ期	銅片	扁平	
58区中央群	89-1868	58			含鉄遺物	棒状		59 G区西群	89-1919	58			1/2柄型洋A	上面凸凸	
58区中央群	89-1895	58			含鉄遺物	棒状		59 G区西群	89-1925	58			1/2柄型洋B	上面凸凸	
58区中央群	89-1953	58			含鉄遺物	棒状		59 G区西群	89-1958	58			含鉄遺物	棒状	
58区中央群	89-1885	58			含鉄遺物	棒状		59 G区西群	89-1894	58	ld層		含鉄遺物	棒状	
58区中央群	89-1885	58			含鉄遺物	棒状		59 G区西群	89-1915	58	ld層		含鉄遺物	棒状	
58区中央群	89-1858	58			含鉄遺物	棒状		59 G区西群	89-1860	58	ld層		含鉄遺物	扁平	
58区中央群	89-1957	58			含鉄遺物	扁平		59 G区西群	91-396	58	ld層		鉄製品(火打鎌)		
58区中央群	89-1898	58			含鉄遺物	扁平		59 G区西群	89-1916	58	ld層		鉄製品(刀子)		
58区中央群	89-1918	58			鉄製品(釘)		M-25	59 G区西群	89-1949	58			鉄製品(釘)		
58区中央群	89-1729	58			鉄製品(刀子?)			59 G区西群	89-1954	58			鉄製品(釘)	新しい	
58区中央群	89-1859	58			鉄製品(刀子)			59 G区西群	89-1905	58	ld層		鉄製品(釘)		
58区中央群	89-1935	58			鉄製品(刀子)			59 G区西群	89-1914	58	ld層		鉄製品(釘)		
58区中央群	89-1862	58			鉄製品(不明)	輪状		59 G区西群	89-1928	58	ld層		銅塊	礫状	
58区中央群	89-1934	58			鉄製品(不明)			59 G区西群	89-1906	58	ld層		炉壁	礫状	
58区中央群	89-1865	58	SD09	中世Ⅰ期	銅塊	礫状		59 G区西群	89-1558	59G	SD63	城下町Ⅱ期	1/2柄型洋B	上面凸凸	
58区中央群	89-1742	58	SK26	城下町Ⅱ期	銅製品(不明)			59 G区西群	89-1557	59G	SK169	朝日村期	1/8柄型洋A	上面凸凸	
58区中央群	89-1737	58			銅銭(水菜通宝)			59 G区西群	48-2	59G	SD62	中世Ⅰ期	含鉄遺物	棒状	
58区中央群	89-1734	58	SK26	城下町Ⅱ期	銅銭(元祐通宝)			59 G区西群	7	59G	SK168	中世Ⅰ期	含鉄遺物	棒状	
58区中央群	89-1736	58	SK53	城下町Ⅱ期	銅銭(元祐通宝)			59 G区西群	70-1	59G	P523		含鉄遺物	棒状	
58区中央群	89-1738	58	ld層		銅銭(天保通宝)			59 G区西群	31	59G	P457		含鉄遺物	棒状	
58区中央群	89-1754	58	SD09	中世Ⅰ期	流動洋A	扁平		59 G区西群	48-1	59G	SD62	中世Ⅰ期	含鉄遺物	礫状	
58区中央群	89-1765	58	SK26	城下町Ⅱ期	流動洋A	扁平		59 G区西群	79	59G	SK189	中世Ⅰ期	含鉄遺物	礫状	
58区中央群	89-1857	58			流動洋A	扁平		59 G区西群	26	59G	SD63	城下町Ⅱ期	鉄製品(釘)		
58区中央群	89-1863	58			流動洋A	礫状		59 G区西群	15						

群	保存番号	調査区	新遺構名	時期	種別	形状	備考	群	保存番号	調査区	新遺構名	時期	種別	形状	備考
59G区中央群	89-1559	59G	SK200	城下町Ⅱ期	炉壁	襖状		59E2区北群	162-1	59E2	SK281	城下町Ⅱ期	含鉄遺物	襖状	
59G区東群	20	59G	SX03	朝日村期	1/2碗型薄A	上面凸		59E2区北群	172-2	59E2	SK263	朝日村期	含鉄遺物	襖状	
59G区東群	89-1562	59G	SX03	朝日村期	1/2碗型薄C	上面凸		59E2区北群	172-1	59E2	SK263	朝日村期	含鉄遺物	襖状	
59G区東群	89-1561	59G	SD72	朝日村期	1/4碗型薄B	上面凸		59E2区北群	174-3	59E2	SK286	城下町Ⅱ期	含鉄遺物	襖状	
59G区東群	72-1	59G	SD42	城下町Ⅱ期	1/4碗型薄B	上面凸		59E2区北群	174-2	59E2	SK286	城下町Ⅱ期	含鉄遺物	襖状	
59G区東群	43	59G	SK215	中世	1/4碗型薄D	上面凸		59E2区北群	174-1	59E2	SK286	城下町Ⅱ期	含鉄遺物	襖状	
59G区東群	61	59G	SD71	朝日村期	含鉄遺物	襖状		59E2区北群	220	59E2	SK286	城下町Ⅱ期	含鉄遺物	襖状	
59G区東群	60-2	59G	SD72	朝日村期	含鉄遺物	襖状		59E2区北群	220	59E2	SK286	城下町Ⅱ期	含鉄遺物	襖状	
59G区東群	60-1	59G	SD72	朝日村期	含鉄遺物	襖状		59E2区北群	63-231	59E2					
59G区東群	58-1	59G	SX03	朝日村期	含鉄遺物	襖状		59E2区北群	63-222	59E2	SK291	城下町Ⅱ期	含鉄遺物	襖状	
59G区東群	58-2	59G	SX03	朝日村期	含鉄遺物	襖状		59E2区北群	63-222	59E2	SK291	城下町Ⅱ期	含鉄遺物	襖状	
59G区東群	20	59G	SX03	朝日村期	含鉄遺物	襖状		59E2区北群	131-1	59E2	SK322	中世Ⅰ期	含鉄遺物	襖状	
59G区東群	50	59G	SK226	朝日村期	含鉄遺物	襖状		59E2区北群	131-3	59E2	SK322	中世Ⅰ期	含鉄遺物	襖状	
59G区東群	13	59G	SK215	中世	含鉄遺物	襖状		59E2区北群	142	59E2	SK294	城下町期	含鉄遺物	襖状	
59G区東群	11	59G	SK210	城下町Ⅱ期	含鉄遺物	襖状		59E2区北群	136	59E2					
59G区東群	57	59G	SK214	城下町Ⅱ期	鉄製品(四股刺突具)			59E2区北群	111-2	59E2	SK288	中世Ⅰ期	含鉄遺物	襖状	
59G区東群	14	59G	SD72	朝日村期	鉄製品(釘)			59E2区北群	113	59E2	P648		含鉄遺物	襖状	
59G区東群	81-5	59G	SK221	朝日村期	鉄製品(釘)			59E2区北群	242	59E2	P665		含鉄遺物	襖状	
59G区東群	22	59G	SK220	朝日村期	鉄製品(不明)	襖状		59E2区北群	115	59E2	P670		含鉄遺物	襖状	
59G区東群	4	59G	SX03	朝日村期	鉄製品(不明)			59E2区北群	63-263	59E2	表土		含鉄遺物	襖状	
59G区東群	89-1516	59G	SD72	朝日村期	銅製品(キセル吸口?)			59E2区北群	63-291	59E2			含鉄遺物	襖状	
59G区東群	89-1517	59G	SK223	朝日村期	銅製品(キセル吸口)		M-11	59E2区北群	146-2	59E2			含鉄遺物	襖状	
59G区東群	89-1635	59G	SD72	朝日村期	銅製品(不明)	筒状	新しいか	59E2区北群	146-1	59E2			含鉄遺物	襖状	
59E2区北群	117	59E2	表土		1/2碗型薄C	上面凸		59E2区北群	63-282	59E2			含鉄遺物	襖状	
59E2区北群	168	59E2			1/2碗型薄D	上面平		59E2区北群	63-289	59E2			含鉄遺物	襖状	
59E2区北群	156	59E2			1/2碗型薄D	上面平		59E2区北群	63-288	59E2			含鉄遺物	襖状	
59E2区北群	89-1543	59E2	SK305	朝日村期	1/2碗型薄D	上面平		59E2区北群	63-287	59E2			含鉄遺物	襖状	
59E2区北群	89-1543	59E2	SK305	朝日村期	1/2碗型薄D	上面平		59E2区北群	63-284	59E2			含鉄遺物	襖状	
59E2区北群	134	59E2	SK282	城下町Ⅱ期	1/2碗型薄D	上面平		59E2区北群	63-281	59E2	表土		含鉄遺物	襖状	
59E2区北群	105-3	59E2	検出		1/4含鉄碗型薄D	上面平		59E2区北群	63-280	59E2	表土		含鉄遺物	襖状	
59E2区北群	157	59E2	SK322	中世Ⅰ期	1/4碗型薄D	上面平		59E2区北群	63-279	59E2	表土		含鉄遺物	襖状	
59E2区北群	63-215	59E2	SE35	城下町Ⅱ期	1/8以下碗型薄D	上面平		59E2区北群	63-277	59E2	表土		含鉄遺物	襖状	
59E2区北群	63-257	59E2			1/8以下碗型薄D	上面平		59E2区北群	63-275	59E2	表土		含鉄遺物	襖状	
59E2区北群	159	59E2	SD83	朝日村期	1/8碗型薄D	上面平		59E2区北群	63-274	59E2	表土		含鉄遺物	襖状	
59E2区北群	153	59E2	SK323	城下町Ⅱ期	1/8碗型薄D	上面平		59E2区北群	63-273	59E2	表土		含鉄遺物	襖状	
59E2区北群	89-1534	59E2	P654		1/8碗型薄D	上面平		59E2区北群	63-272	59E2	表土		含鉄遺物	襖状	
59E2区北群	137	59E2	SK292	城下町Ⅱ期	含鉄遺物	襖状		59E2区北群	63-268	59E2	表土		含鉄遺物	襖状	
59E2区北群	163-2	59E2	SK292	城下町Ⅱ期	含鉄遺物	襖状		59E2区北群	86-2	59E2	表土		含鉄遺物	襖状	
59E2区北群	163-3	59E2	SK292	城下町Ⅱ期	含鉄遺物	襖状		59E2区北群	118-3	59E2	表土		含鉄遺物	襖状	
59E2区北群	63-216	59E2	SK292	城下町Ⅱ期	含鉄遺物	襖状		59E2区北群	118-2	59E2	表土		含鉄遺物	襖状	
59E2区北群	63-216	59E2	SK292	城下町Ⅱ期	含鉄遺物	襖状		59E2区北群	118-1	59E2	表土		含鉄遺物	襖状	
59E2区北群	163-1	59E2	SK292	城下町Ⅱ期	含鉄遺物	襖状		59E2区北群	100	59E2			含鉄遺物	襖状	
59E2区北群	151	59E2	SK285	城下町Ⅱ期	含鉄遺物	襖状		59E2区北群	87	59E2	検出		含鉄遺物	襖状	
59E2区北群	63-223	59E2	SK284	朝日村期	含鉄遺物	襖状		59E2区北群	116-3	59E2			含鉄遺物	襖状	
59E2区北群	63-223	59E2	SK284	朝日村期	含鉄遺物	襖状		59E2区北群	63-261	59E2	表土		含鉄遺物	襖状	
59E2区北群	63-223	59E2	SK284	朝日村期	含鉄遺物	襖状		59E2区北群	63-260	59E2	表土		含鉄遺物	襖状	
59E2区北群	63-223	59E2	SK284	朝日村期	含鉄遺物	襖状		59E2区北群	63-259	59E2	表土		含鉄遺物	襖状	
59E2区北群	63-226	59E2	SK284	朝日村期	含鉄遺物	襖状		59E2区北群	107-2	59E2	表土		含鉄遺物	襖状	
59E2区北群	63-210	59E2	SK284	朝日村期	含鉄遺物	襖状		59E2区北群	63-256	59E2	表土		含鉄遺物	襖状	
59E2区北群	63-210	59E2	SK284	朝日村期	含鉄遺物	襖状		59E2区北群	63-253	59E2	表土		含鉄遺物	襖状	
59E2区北群	121-1	59E2			含鉄遺物	襖状		59E2区北群	63-252	59E2	表土		含鉄遺物	襖状	
59E2区北群	106-1	59E2	検出		含鉄遺物	襖状		59E2区北群	63-250	59E2	表土		含鉄遺物	襖状	
59E2区北群	122-2	59E2			含鉄遺物	襖状		59E2区北群	63-251	59E2	表土		含鉄遺物	襖状	
59E2区北群	63-224	59E2	SD82	朝日村期	含鉄遺物	襖状		59E2区北群	105-1	59E2	検出		含鉄遺物	襖状	
59E2区北群	63-224	59E2	SD82	朝日村期	含鉄遺物	襖状		59E2区北群	105-2	59E2	検出		含鉄遺物	襖状	
59E2区北群	63-224	59E2	SD82	朝日村期	含鉄遺物	襖状		59E2区北群	105-4	59E2	検出		含鉄遺物	襖状	
59E2区北群	63-224	59E2	SD82	朝日村期	含鉄遺物	襖状		59E2区北群	63-237	59E2	表土		含鉄遺物	襖状	
59E2区北群	148-1	59E2	SD82	朝日村期	含鉄遺物	襖状		59E2区北群	63-238	59E2	表土		含鉄遺物	襖状	
59E2区北群	108	59E2	SD82	朝日村期	含鉄遺物	襖状		59E2区北群	63-239	59E2	表土		含鉄遺物	襖状	
59E2区北群	135	59E2	SD83	朝日村期	含鉄遺物	襖状		59E2区北群	63-240	59E2	表土		含鉄遺物	襖状	
59E2区北群	141	59E2	SD84	中世Ⅰ期	含鉄遺物	襖状		59E2区北群	63-241	59E2	表土		含鉄遺物	襖状	
59E2区北群	63-217	59E2	SD93	城下町Ⅱ期	含鉄遺物	襖状		59E2区北群	63-241	59E2	表土		含鉄遺物	襖状	
59E2区北群	149	59E2			含鉄遺物	襖状		59E2区北群	63-246	59E2	表土		含鉄遺物	襖状	
59E2区北群	126	59E2	SE35	城下町Ⅱ期	含鉄遺物	襖状		59E2区北群	120-1	59E2	表土		含鉄遺物	襖状	
59E2区北群	129-2	59E2	SE35	城下町Ⅱ期	含鉄遺物	襖状		59E2区北群	122-1	59E2	表土		含鉄遺物	襖状	
59E2区北群	63-211	59E2	SE34	城下町Ⅱ期	含鉄遺物	襖状		59E2区北群	120-5	59E2	表土		含鉄遺物	襖状	
59E2区北群	63-211	59E2	SE34	城下町Ⅱ期	含鉄遺物	襖状		59E2区北群	120-2	59E2	表土		含鉄遺物	襖状	
59E2区北群	63-211	59E2	SE34	城下町Ⅱ期	含鉄遺物	襖状		59E2区北群	120-4	59E2	表土		含鉄遺物	襖状	
59E2区北群	63-211	59E2	SE34	城下町Ⅱ期	含鉄遺物	襖状		59E2区北群	116-1	59E2			含鉄遺物	襖状	
59E2区北群	63-212	59E2	SE35	城下町Ⅱ期	含鉄遺物	襖状		59E2区北群	116-2	59E2			含鉄遺物	襖状	
59E2区北群	63-212	59E2	SE35	城下町Ⅱ期	含鉄遺物	襖状		59E2区北群	123-1	59E2	表土		含鉄遺物	襖状	
59E2区北群	63-212	59E2	SE35	城下町Ⅱ期	含鉄遺物	襖状		59E2区北群	123-4	59E2	表土		含鉄遺物	襖状	
59E2区北群	63-212	59E2	SE35	城下町Ⅱ期	含鉄遺物	襖状		59E2区北群	123-5	59E2	表土		含鉄遺物	襖状	
59E2区北群	63-212	59E2	SE35	城下町Ⅱ期	含鉄遺物	襖状		59E2区北群	123-7	59E2	表土		含鉄遺物	襖状	
59E2区北群	127	59E2	SE35	城下町Ⅱ期	含鉄遺物	襖状		59E2区北群	123-6	59E2	表土		含鉄遺物	襖状	
59E2区北群	63-215	59E2	SE35	城下町Ⅱ期	含鉄遺物	襖状		59E2区北群	148-2	59E2	SD82	朝日村期	含鉄遺物	扁平	
59E2区北群	63-215	59E2	SE35	城下町Ⅱ期	含鉄遺物	襖状		59E2区北群	63-217	59E2	SD93	城下町Ⅱ期	含鉄遺物	扁平	
59E2区北群	63-215	59E2	SE35	城下町Ⅱ期	含鉄遺物	襖状		59E2区北群	63-215	59E2	SE35	城下町Ⅱ期	含鉄遺物	扁平	
59E2区北群	143	59E2	SK235	中世Ⅰ期	含鉄遺物										

群	保存番号	調査区	新遺構名	時期	種別	形状	備考	群	保存番号	調査区	新遺構名	時期	種別	形状	備考
59E 2 区北群	63-236	59E2	表土		鉄製品(刃物刀子?)			59E 区東群	103	59E2	表土		含鉄遺物	棒状	
59E 2 区北群	63-234	59E2	表土		鉄製品(刃物刀子?)			59E 区東群	152-1	59E	SK359	朝日村期	含鉄遺物	棒状	
59E 2 区北群	63-216	59E	SK292	城下町Ⅱ期	鉄製品(釘)			59E 区東群	95-906	59E	SD133	中世Ⅰ期	含鉄遺物	棒状	
59E 2 区北群	63-216	59E	SK292	城下町Ⅱ期	鉄製品(釘)			59E 区東群	95-903	59E	SD133	中世Ⅰ期	含鉄遺物	棒状	
59E 2 区北群	63-216	59E	SK292	城下町Ⅱ期	鉄製品(釘)			59E 区東群	95-899	59E	SD133	中世Ⅰ期	含鉄遺物	棒状	
59E 2 区北群	218	59E	SK285	城下町Ⅱ期	鉄製品(釘)			59E 区東群	95-897	59E	SD133	中世Ⅰ期	含鉄遺物	棒状	
59E 2 区北群	218	59E	SK285	城下町Ⅱ期	鉄製品(釘)			59E 区東群	95-896	59E	SD133	中世Ⅰ期	含鉄遺物	棒状	
59E 2 区北群	218	59E	SK285	城下町Ⅱ期	鉄製品(釘)			59E 区東群	95-895	59E	SD133	中世Ⅰ期	含鉄遺物	棒状	
59E 2 区北群	133	59E	SK285	城下町Ⅱ期	鉄製品(釘)			59E 区東群	95-893	59E	SD133	中世Ⅰ期	含鉄遺物	棒状	
59E 2 区北群	63-226	59E	SK284	朝日村期	鉄製品(釘)			59E 区東群	95-889	59E	SD133	中世Ⅰ期	含鉄遺物	棒状	
59E 2 区北群	106-2	59E	掘出		鉄製品(釘)			59E 区東群	95-887	59E	SD133	中世Ⅰ期	含鉄遺物	棒状	
59E 2 区北群	82	59E2	SD82	朝日村期	鉄製品(釘)			59E 区東群	95-886	59E	SD133	中世Ⅰ期	含鉄遺物	棒状	
59E 2 区北群	63-213	59E2	SE34	城下町Ⅱ期	鉄製品(釘)			59E 区東群	95-884	59E	SD133	中世Ⅰ期	含鉄遺物	棒状	
59E 2 区北群	63-211	59E2	SE34	城下町Ⅱ期	鉄製品(釘)			59E 区東群	95-885	59E	SD133	中世Ⅰ期	含鉄遺物	棒状	
59E 2 区北群	63-214	59E2	SK292	城下町Ⅱ期	鉄製品(釘)			59E 区東群	95-883	59E	SD133	中世Ⅰ期	含鉄遺物	棒状	
59E 2 区北群	154	59E2	SK278	城下町Ⅱ期	鉄製品(釘)			59E 区東群	95-438	59E	SK372	中世Ⅰ期	含鉄遺物	棒状	
59E 2 区北群	95-874	59E2	SK278	城下町Ⅱ期	鉄製品(釘)			59E 区東群	95-432	59E	SK372	中世Ⅰ期	含鉄遺物	棒状	
59E 2 区北群	162-2	59E2	SK281	城下町Ⅱ期	鉄製品(釘)			59E 区東群	95-435	59E	SK372	中世Ⅰ期	含鉄遺物	棒状	
59E 2 区北群	95	59E2	SK293	朝日村期	鉄製品(釘)			59E 区東群	95-436	59E	SK372	中世Ⅰ期	含鉄遺物	棒状	
59E 2 区北群	63-286	59E2			鉄製品(釘)			59E 区東群	95-437	59E	SK372	中世Ⅰ期	含鉄遺物	棒状	
59E 2 区北群	63-285	59E2			鉄製品(釘)			59E 区東群	95-913	59E	検出		含鉄遺物	棒状	
59E 2 区北群	63-281	59E2			鉄製品(釘)			59E 区東群	95-911	59E	検出		含鉄遺物	棒状	
59E 2 区北群	102	59E2			鉄製品(釘)			59E 区東群	95-918	59E	掘		含鉄遺物	棒状	
59E 2 区北群	63-255	59E2			鉄製品(釘)			59E 区東群	95-892	59E	SD133	中世Ⅰ期	含鉄遺物	扁平	
59E 2 区北群	63-254	59E2			鉄製品(釘)			59E 区東群	95-877	59E	SD133	中世Ⅰ期	含鉄遺物	扁平	
59E 2 区北群	63-245	59E2			鉄製品(釘)			59E 区東群	89	59E2	表土		含鉄遺物	礫状	
59E 2 区北群	63-247	59E2			鉄製品(釘)			59E 区東群	91-2	59E	SD133	中世Ⅰ期	鉄製品(火打金)	M-15	
59E 2 区北群	63-229	59E	掘掘		鉄製品(刀?)			59E 区東群	92-3804	59E	SK335	中世Ⅰ期	鉄製品(火箸)	下2点と同一	
59E 2 区北群	63-221	59E2	SK272	城下町Ⅱ期	鉄製品(刀子)			59E 区東群	92-3804	59E	SK335	中世Ⅰ期	鉄製品(火箸)		
59E 2 区北群	95-875	59E2			鉄製品(刀子)			59E 区東群	92-3804	59E	SK335	中世Ⅰ期	鉄製品(火箸)		
59E 2 区北群	63-232	59E2	表土		鉄製品(刀子)			59E 区東群	150-2	59E2	SD109	中世Ⅰ期	鉄製品(釘)		
59E 2 区北群	63-233	59E2	表土		鉄製品(刀子)			59E 区東群	97	59E2	P751		鉄製品(釘)		
59E 2 区北群	63-244	59E2	表土		鉄製品(刀子)			59E 区東群	91	59E2	表土		鉄製品(釘)		
59E 2 区北群	123-2	59E2	表土		鉄製品(刀子)			59E 区東群	95-906	59E	SD133	中世Ⅰ期	鉄製品(釘)		
59E 2 区北群	63-276	59E2	表土		鉄製品(刀子?)			59E 区東群	95-905	59E	SD133	中世Ⅰ期	鉄製品(釘)		
59E 2 区北群	63-249	59E2	表土		鉄製品(銅片)			59E 区東群	95-901	59E	SD133	中世Ⅰ期	鉄製品(釘)		
59E 2 区北群	84	59E2	表土		鉄製品(不明)	棒状	新しい	59E 区東群	95-898	59E	SD133	中世Ⅰ期	鉄製品(釘)		
59E 2 区北群	63-264	59E2	表土		鉄製品(不明)	リング状		59E 区東群	95-898	59E	SD133	中世Ⅰ期	鉄製品(釘)		
59E 2 区北群	110-1	59E2	表土		鉄製品(不明)	リング状		59E 区東群	95-895	59E	SD133	中世Ⅰ期	鉄製品(釘)		
59E 2 区北群	94	59E2	表土		鉄製品(不明)	釣針状		59E 区東群	95-882	59E	SD133	中世Ⅰ期	鉄製品(釘)		
59E 2 区北群	129-1	59E2	SE35	城下町Ⅱ期	鉄製品(不明)	棒状		59E 区東群	95-878	59E	SD133	中世Ⅰ期	鉄製品(釘)		
59E 2 区北群	173	59E2	SE35	城下町Ⅱ期	鉄製品(不明)	棒状		59E 区東群	95-914	59E	検出		鉄製品(釘)		
59E 2 区北群	131-2	59E2	SK322	中世Ⅰ期	鉄製品(不明)	棒状		59E 区東群	161	59E2	SE37	中世Ⅰ期	鉄製品(刀子)		
59E 2 区北群	87	59E2	掘出		鉄製品(不明)	棒状		59E 区東群	92-3802	59E	SK388	中世Ⅰ期	鉄製品(刀子)		
59E 2 区北群	107-1	59E2	掘出		鉄製品(不明)	棒状		59E 区東群	92-3803	59E	SK335	中世Ⅰ期	鉄製品(刀子)		
59E 2 区北群	121-2	59E2	表土		鉄製品(不明)	棒状		59E 区東群	95-900	59E	SE44	城下町Ⅱ期	鉄製品(刀子)		
59E 2 区北群	63-319	60C	SD80	城下町Ⅱ期	鉄製品(不明)	扁平		59E 区東群	91-395	59E	SK375	朝日村期	鉄製品(刀子柄)	外周は銅製	
59E 2 区北群	63-265	59E2	表土		鉄製品(不明)	扁平		59E 区東群	95-881	59E	SD133	中世Ⅰ期	鉄製品(刀子柄?)		
59E 2 区北群	101	59E2	表土		鉄製品(不明)	扁平		59E 区東群	96	59E2	P721		鉄製品(不明)	棒状	
59E 2 区北群	179-2	59E2	SK244	城下町Ⅱ期	鉄片	扁平		59E 区東群	89	59E2	表土		鉄製品(不明)	棒状	
59E 2 区北群	89-1522	59E2	表土		銅製品(キセル吸口)		M-9	59E 区東群	152-2	59E	SK359	朝日村期	鉄製品(不明)		
59E 2 区北群	63-266	59E2	表土		銅製品(刃物類)		M-6	59E 区東群	166-2	59E2	SD109	中世Ⅰ期	鉄製品(不明)	リング状	
59E 2 区北群	89-2127	60C	SD79	朝日村期	銅製品(刀子柄)			59E 区東群	88-2	59E2	覆丸坑		鉄製品(不明)	棒状	
59E 2 区北群	63-736	59E	掘掘		銅鏡(皇末通宝)			59E 区東群	95F-317	59E	SD133	中世Ⅰ期	鉄製品(不明)	棒状	
59E 2 区北群	89-1521	59E	SK284	朝日村期	銅鏡(不明)			59E 区東群	95-894	59E	SD133	中世Ⅰ期	鉄製品(不明)	棒状	
59E 2 区北群	63-219	59E2	SD93	城下町Ⅱ期	流動溶A	扁平		59E 区東群	95-433	59E	SK372	中世Ⅰ期	鉄製品(不明)	棒状	
59E 2 区北群	63-213	59E2	SE34	城下町Ⅱ期	流動溶A	扁平		59E 区東群	95-908	59E	SD133	中世Ⅰ期	鉄製品(不明)	棒状	
59E 2 区北群	63-321	60C	SD80	城下町Ⅱ期	流動溶A	棒状		59E 区東群	95-932	59E	SE39	城下町Ⅱ期	鉄製品(包丁)		
59E 2 区北群	140	59E2	SD94	城下町Ⅱ期	流動溶A	棒状		59E 区東群	95-907	59E	SD133	中世Ⅰ期	鉄製品(鏡)		
59E 2 区北群	89-1542	59E2	SE34	城下町Ⅱ期	流動溶A	棒状		59E 区東群	95-888	59E	SD133	中世Ⅰ期	鉄製品(鏡)		
59E 2 区北群	63-211	59E2	SE34	城下町Ⅱ期	流動溶A	棒状		59E 区東群	95-434	59E	SK372	中世Ⅰ期	鉄製品(鏡)		
59E 2 区北群	89-1544	59E2	SK246	中世Ⅰ期	流動溶A	棒状		59E 区東群	95F-317	59E	SD133	中世Ⅰ期	鉄製品(鏡)	M-2	
59E 2 区北群	89-1546	59E2	SK260	城下町Ⅱ期	流動溶A	棒状		59E 区東群	95C-160	59E	SD133	中世Ⅰ期	銅製品(飾り具)	M-21	
59E 2 区北群	123-3	59E2	表土		流動溶A	棒状		59E 区東群	63-742	59D	SD133	中世Ⅰ期	銅鏡(元末通宝)		
59E 2 区北群	128	59E2	SK242	城下町Ⅱ期	流動溶B	棒状		59E 区東群	89-1523	59E2	SK328	朝日村期	銅鏡(寛永通宝)		
59E 2 区北群	89-1536	59E2	SD87	朝日村期	流動溶B	棒状		59E 区東群	63-737	59E	掘掘		銅鏡(寛永通宝)		
59E 2 区北群	145	59E2	SD90	城下町Ⅱ期	流動溶B	棒状		59E 区東群	95-925	59E	掘掘		銅鏡(元末通宝)		
59E 2 区北群	89-1546	59E2	SK260	城下町Ⅱ期	流動溶B	棒状		59E 区東群	63-744	59D	SD133	中世Ⅰ期	銅鏡(元末通宝)		
59E 2 区北群	89-1547	59E2	表土		如塵	棒状		59E 区東群	63-744	59D	SD133	中世Ⅰ期	銅鏡(淨化元宝)		
59E 2 区北群	89-1533	59E2	SD93	城下町Ⅱ期	流動溶B	棒状		59E 区東群	63-740	59E	掘掘		銅鏡(淨化元宝)		
59E 2 区北群	119-2	59E2	表土		流動溶C	上面凸凸		59E 区東群	63-738	59E	掘掘		銅鏡(聖元元宝)		
59E 2 区北群	89-1537	59E2	SD98	中世Ⅰ期	流動溶C	上面凸凸		59E 区東群	63-739	59E	掘掘		銅鏡(天聖元宝)		
59E 2 区北群	89-1539	59E2	SK305	朝日村期	流動溶D	上面凸凸		59E 区東群	63-745	59D	SD133	中世Ⅰ期	銅鏡(不明)		
59E 2 区北群	89-1543	59E2	SK305	朝日村期	流動溶D	上面凸凸		59E 区東群	95-930	59E	掘掘		銅鏡(不明)		
59E 2 区北群	63-262	59E2	表土		流動溶D	上面凸凸		59E 区東群	95-926	59E	掘		銅鏡(不明)	焼けている	
59E 2 区北群	63-230	59E2	表土		1/2流動溶D	上面凸凸		59E 区東群	63-743	59D	SD133	中世Ⅰ期	銅鏡(咸平元宝)		
59E 2 区北群	89-1535	59E2	表土		1/4流動溶D	上面凸凸		59E 区東群	95-920	59E	SD150		銅鏡(熙寧元宝)		
59E 2 区北群	63-295	59E2	表土		1/4流動溶D	上面凸凸		59E 区東群	165	59E2	SD109	中世Ⅰ期	流動溶A	棒状	
59E 2 区北群	93	59E2	南丁		鉛玉?		鉄か?	59E 区東群	95-904	59E	SD133	中世Ⅰ期	流動溶B	棒状	
59E 2 区北群	132	59E2	SE36	朝日村期	含鉄遺物	棒状		59D 区西群	95-421	5					

群	保存番号	調査区	新遺構名	時期	種別	形状	備考	群	保存番号	調査区	新遺構名	時期	種別	形状	備考
59D区東群	95-465	59D	SD177	城下町Ⅱ期	鉄製品(刀子)			89-1525	59D				炉壁	扁平	
59D区東群	95-474	59D	SD177	城下町Ⅱ期	鉄製品(不明)	板状		89-1532	59E	SD108	中世Ⅰ期		1/8椀型洋D	上面平	
59D区東群	95-473	59D	SD177	城下町Ⅱ期	鉄製品(不明)	板状		95-924	59E	粗掘			キセル産首		
59D区東群	10	59D	SD177	城下町Ⅱ期	鉄製品(不明)	棒状		95-909	59E	検出			含鉄遺物	棒状	
59D区東群	95-479	59D	SD177	城下町Ⅱ期	鉄製品(不明)	棒状		95-915	59E	粗掘			鉄製品(金具)		
59D区東群	95-464	59D	SD177	城下町Ⅱ期	鉄製品(不明)	棒状		95-916	59E	粗掘			鉄製品(飾金具)		
59D区東群	89-1494	59D	SD177	城下町Ⅱ期	銅製品(不明)	扁平		95-917	59E	粗掘			鉄製品(釘)		
59D区東群	89-1507	59D	SD177	城下町Ⅱ期	銅銭(元通宝)			95-910	59E	粗掘			鉄製品(刀子)		
59D区東群	95-928	59D	SD177	城下町Ⅱ期	銅銭(開元通宝)			95-919	59E	粗掘			銅製品?(火箸)	新しい?	
59D区東群	89-1501	59D	SD177	城下町Ⅱ期	銅銭(景元通宝)			95-922	59E	粗掘			銅銭(開元通宝)		
59D区東群	89-1502	59D	SD177	城下町Ⅱ期	銅銭(治平元通)			95-921	59E				銅銭(不明)		
59D区東群	89-1505	59D	SD177	城下町Ⅱ期	銅銭(祥符通宝)			95-927	59E	SD108	中世Ⅰ期		銅銭(不明)		
59D区東群	89-1500	59D	SD177	城下町Ⅱ期	銅銭(政和通宝)			63-741	59E	SD108	中世Ⅰ期		銅銭(不明)		
59D区東群	89-1496	59D	SD177	城下町Ⅱ期	銅銭(大観通宝)			95-923	59E	粗掘			銅銭(不明)	3枚融着	
59D区東群	63-735	59D	SD177	城下町Ⅱ期	銅銭(天禧通宝)			178	59E2	SD108	中世Ⅰ期		1/4椀型洋D	上面平	
59D区東群	89-1498	59D	SD177	城下町Ⅱ期	銅銭(不明)			63-209	59E2				含鉄遺物	棒状	
59D区東群	89-1506	59D	SD177	城下町Ⅱ期	銅銭(不明)			83-2	59E2	表土			鉄製品(釘)		
59D区東群	89-1497	59D	SD177	城下町Ⅱ期	銅銭(不明)			92	59E2				鉄製品(釘)		
59D区東群	95-929	59D	SD177	城下町Ⅱ期	銅銭(不明)			83-1	59E2	表土			鉄製品(刀子柄?)		
59D区東群	89-1504	59D	SD177	城下町Ⅱ期	銅銭(熙寧元通)			139	59E2	SD108	中世Ⅰ期		鉄製品(不明)	扁平	
59D区東群	89-1495	59D	SD177	城下町Ⅱ期	銅銭片			63-209	59E2				流動洋A	扁平	
59D区東群	95-472	59D	SD177	城下町Ⅱ期	流動洋A	棒状		63-209	59E2				椀型洋D	上面平	
59D区東群	89-1530	59D	SD177	城下町Ⅱ期	流動洋B	棒状		89-1520	59F				鉄製品(リング)		M-22
59D区東群	95-478	59D	SD177	城下町Ⅱ期	流動洋B	棒状		89-2118	59F	粗掘			銅銭(寛永通宝)		文銭
59D区東群	95-478	59D	SD177	城下町Ⅱ期	流動洋B	棒状		63-746	59F	粗掘			銅銭(不明)	扁平	
59D区東群	95-472	59D	SD177	城下町Ⅱ期	流動洋B	棒状		89-1563	59G				1/2椀型洋B	上面凸凸	
59D区東群	95-468	59D	SD177	城下町Ⅱ期	流動洋B	棒状		89-1555	59G				1/8以下椀型洋A	上面凸凸	
59D区東群	95-478	59D	SD177	城下町Ⅱ期	炉壁			51-1	59G				1/8椀型洋D	上面平	
59D区東群	95-472	59D	SD177	城下町Ⅱ期	炉壁			56	59G				鉛玉		
59D区東群	89-1530	59D	SD177	城下町Ⅱ期	椀型洋A?	上面凸凸		16	59G				含鉄遺物	棒状	
59D区東群	95-475	59D	SD177	城下町Ⅱ期	椀型洋B	上面凸凸		6	59G				含鉄遺物	棒状	
59D区東群	95-470	59D	SD177	城下町Ⅱ期	椀型洋B	上面凸凸		46	59G	SE23	城下町Ⅱ期		含鉄遺物	棒状	
59D区東群	95-467	59D	SD177	城下町Ⅱ期	椀型洋B	上面凸凸		1	59G				含鉄遺物	棒状	
59D区東群	95-467	59D	SD177	城下町Ⅱ期	椀型洋B	上面凸凸		3-2	59G				含鉄遺物	棒状	
59D区東群	95-467	59D	SD177	城下町Ⅱ期	椀型洋B	上面凸凸		3-1	59G				含鉄遺物	棒状	
59D区東群	95-462	59D	SD177	城下町Ⅱ期	椀型洋B	上面凸凸		51-2	59G				含鉄遺物	棒状	
59D区東群	89-1991	60A	SD189	城下町Ⅱ期	流動洋B	棒状		6	59G	P548			含鉄遺物	棒状	
59D区西群	95-442	59A	SD200	城下町Ⅱ期	1/2椀型洋A	上面凸凸		12-2	59G	SD63	城下町Ⅱ期		鉄製品(釘)		M-26
59D区西群	95-442	59A	SD200	城下町Ⅱ期	1/2椀型洋B	上面凸凸		71-7	59G				鉄製品(釘)		M-27
59D区西群	95-442	59A	SD200	城下町Ⅱ期	1/2椀型洋C	上面凸凸		5	59G				鉄製品(釘)		
59D区西群	95-442	59A	SD200	城下町Ⅱ期	1/2椀型洋D	上面平		95E-318	59G	ld層			鉄製品(刀子)		M-13
59D区西群	89-1526	59A	SD199	城下町Ⅱ期	1/2椀型洋D	上面平		39	59G	SE21	朝日村期		鉄製品(刀子)		
59D区西群	95-442	59A	SD200	城下町Ⅱ期	1/4椀型洋D	上面平		74-3	59G				鉄製品(不明)	三角柱状	
59D区西群	95-442	59A	SD200	城下町Ⅱ期	1/8椀型洋D	上面平		55	59G				鉄製品(不明)	扁平	
59D区西群	54-1	59A	SK516	城下町Ⅱ期	含鉄遺物	棒状		95C-158	59G	ld層			銅製品(碗)		M-13
59D区西群	54-3	59A	SK516	城下町Ⅱ期	含鉄遺物	扁平		89-1519	59G	粗掘			銅銭(寛永通宝)		
59D区西群	95-442	59A	SD200	城下町Ⅱ期	炉壁	棒状		63-747	59G				銅銭(元通宝)		
59D区西群	95-442	59A	SD200	城下町Ⅱ期	炉壁	棒状		89-1518	59G	粗掘			銅銭(洪武通宝)		
59D区西群	95-442	59A	SD200	城下町Ⅱ期	炉壁			63-299	60A	表土			含鉄遺物	棒状	
59D区西群	95-442	59A	SD200	城下町Ⅱ期	炉壁			63-300	60A	検出			鉄製品(刀子)		
59D区西群	95-442	59A	SD200	城下町Ⅱ期	椀型洋A	上面凸凸		63-297	60A	検出Ⅳ			鉄製品(不明)	棒状	
59D区西群	95-442	59A	SD200	城下町Ⅱ期	椀型洋A	上面凸凸		63-298	60A	検出Ⅳ			鉄製品(不明)	扁平	
59D区西群	89-1508	59B	SD200	城下町Ⅱ期	銅銭(元通)			63-301	60B	SD159	中世Ⅰ期		含鉄遺物	棒状	
59D区西群	89-1527	59B	SD200	城下町Ⅱ期	炉壁	棒状		63-303	60B	SD152	中世Ⅰ期		含鉄遺物	棒状	
	89-1751	58			1/2椀型洋C	上面凸		63-302	60B	SK439	中世Ⅱ期		含鉄遺物	棒状	
	89-1756	58			1/4椀型洋D	上面平		63-305	60B	SD152	中世Ⅰ期		含鉄遺物	扁平	
	89-1861	58			1/4椀型洋D	上面平		63-304	60B	SD152	中世Ⅰ期		含鉄遺物	扁平	
	89-1956	58			1/8椀型洋D	上面平		63-307	60B	SK446	朝日村期		含鉄遺物	扁平	
	89-1926	58			含鉄遺物	棒状		63-306	60B	SK446	朝日村期		含鉄遺物	扁平	
	89-1856	58			含鉄遺物	棒状		465	60B	SD154	城下町期		鉄製品(留金具)		
	89-1959	58			含鉄遺物	棒状		89-2121	60B	検出			銅製品(不明)	扁平	
	89-1882	58			含鉄遺物	棒状		89-2129	60B				銅銭(皇宋通宝)		
	89-2307	58	ld層		含鉄遺物	棒状		63-316	60C	SD76	中世Ⅰ期		含鉄遺物	棒状	
	89-2307	58	ld層		含鉄遺物	棒状		63-329	60C	SD76	中世Ⅰ期		含鉄遺物	棒状	
	89-1886	58			含鉄遺物	扁平		63-330	60C	SD76	中世Ⅰ期		含鉄遺物	棒状	
	89-1811	58			鉄塊系遺物	棒状		63-331	60C	SD76	中世Ⅰ期		含鉄遺物	棒状	
	89-1739	58	SD27	城下町Ⅱ期	鉄製品(釘)		M-28	63-332	60C	SD76	中世Ⅰ期		含鉄遺物	棒状	
	89-1762	58	SD07	朝日村期	鉄製品(釘)		M-29	63-328	60C	SD76	中世Ⅰ期		含鉄遺物	棒状	
	89-1866	58			鉄製品(刀子)			63-327	60C	SD76	中世Ⅰ期		含鉄遺物	棒状	
	89-1726	58			鉄製品(不明)	棒状		63-309	60C	SD76	中世Ⅰ期		含鉄遺物	棒状	
	89-1878	58			鉄製品(不明)	扁平		63-326	60C	SD76	中世Ⅰ期		含鉄遺物	棒状	
	89-1732	58			鉄製品(不明)	扁平		63-318	60C	SD76	中世Ⅰ期		含鉄遺物	棒状	
	89-1724	58			鉄製品(包丁)		89-1728と接合	63-325	60C	SD76	中世Ⅰ期		含鉄遺物	棒状	
	89-1730	58			鉄製品(鎌)		M-1	63-310	60C	SD76	中世Ⅰ期		含鉄遺物	棒状	
	89-1855	58			流動洋A	棒状		63-317	60C	SD76	中世Ⅰ期		含鉄遺物	棒状	
	89-1875	58	SD19	中世Ⅱ期	流動洋B	棒状		63-311	60C	SD76	中世Ⅰ期		鉄製品(刀子)		
	89-1876	58			炉壁	扁平		63-315	60C	SD76	中世Ⅰ期		鉄製品(刀子)		
	89-1749	58	TT6		炉壁	棒状		89-1990	60C	表土			椀型洋D	上面平	
	89-1899	58			椀型洋D	上面平		92-3805	60D	SZ02			鉄刀		
	25	59A	SK521	中世Ⅰ期	鉄製品(包丁)		M-16	89-2128	60D	SD222	城下町Ⅱ期		銅銭(皇宋通宝)		
	89-1514	59A	SE77	中世Ⅰ期	銅製品(不明)			89-2124	60D	SK569	城下町Ⅱ期		銅銭(不明)		
	89-1513	59A	表土		銅製品(棒)		M-19	89-2125-2	60E	北T			銅銭(開元通宝)		
	89-1515	59A	粗掘		銅銭(元通宝)			89-2120	60E	SD214	城下町Ⅱ期		銅銭(不明)		
	89-1531	59A	SE73	中世Ⅱ期	炉壁			89-2126	60E	SD220	城下町Ⅱ期		銅銭(不明)	2枚融着	
	73-1	59B	粗掘		1/2椀型洋D	上面平		89-2125-4	60E	北T			銅銭(不明)		
	35	59B	粗掘		キセル(産首)			89-2125-1	60E	北T</					